

別記様式（第 7 条関係）

議会報告会実施報告書

開催日時	令和 7 年 1 0 月 1 6 日（木） 1 9 時 0 0 分 ～ 2 0 時 3 0 分	
開催場所	曾木公民館	
出席議員	代表者 渡 邊 豪	司会者 木 股 英 明
	報告者 水野哲男、渡邊豪 小栗恒雄	記録者 別紙のとおり
参加人数	3 9 名	
報告内容	<ul style="list-style-type: none">● 委員会活動について 報告者： 水 野 哲 男● 地域公共交通について 報告者： 渡 邊 豪● 議員定数について 報告者： 小 栗 恒 雄	
主な意見・ 提言等	別紙のとおり	

土岐市議会報告会実施要綱第 10 条第 1 項の規定により提出します。

令和 7 年 1 0 月 1 7 日

土岐市議会議長 後藤正樹 様

総務常任委員長 渡 邊 豪

別 紙

議会報告会実施報告書（意見・提言等）

- 日 時： 令和7年10月16日（木） 19時～20時30分
- 会 場： 曾木公民館
- 参加人員： 39名
- 記録者： Aグループ 大久保 一 夫
Bグループ 伊 藤 公 男
Cグループ 山 内 健
Dグループ 小 関 篤 司

●グループ討議で出た意見・提言等

◆委員会活動について

- ・議員が誰かがよく分からない。（顔が） 分かる方法はないか。
 - ・曾木のイベント、施設などが無くなった。（バーデンパーク、曾木公園） 高齢化のため市で今後検討してほしい。
 - ・消防団の話は議会に出るのか。濃南では若者がいなくて困っている。市で後押ししてほしい。
 - ・消防署の常駐を検討してほしい。（分駐所の24時間体制）
- 〈博物館について〉
- ・建設は決まっているのか。
 - ・人件費、材料の高騰は。
 - ・建設費を値切ってほしい。
 - ・公共施設が指定管理になっているが、バーデンパークの指定管理者はなぜ変わるのか。
 - ・公民館など日曜休みのところもあるが、休日に使いたいときはどうすれば良いか。多治見市は指定管理にしている。
 - ・鳥獣対策について行政は対応してくれるのか。（相談にのってくれるのか）
 - ・新博物館について、二年前の説明会で初めて知った。大きなプロジェクトなら早くから分かっていたと思うが、もっと広報誌等で説明できなかったのか。
 - ・バーデンパークについては、料金を上げて運営するのか。みんな今後の運営について心配している。
 - ・総務委員会や民生委員会があるが他市では。
 - ・2つの委員会ではまかなえるのか。
 - ・各委員会の担当、責任者はどのようになっているのか。
 - ・博物館の進行状況はどうか。
 - ・市長の市政報告会で、市は何を学んだのか。

- ・博物館の費用削減の内容は分かるか。
- ・総合病院の跡地利用はどうか。特に老健。
- ・病院の跡地に防災センターは作らないのか。
- ・バーデンパーク S O G I の来年度の指定管理は大丈夫か。

◆地域公共交通について

- ・この地域の利便性が悪い。
- ・他の市町村との連携を考えてほしい。
- ・平等に地域のことを考えてほしい。
- ・目的地を曜日によって考えては。(買い物、病院などの行先)
- ・土岐市駅へ行くより直接行ったほうが早い。
- ・個人の車をタクシーとして、お金を取らずに行えるのか。
- ・小中一貫校の通行(送迎)について。
- ・民間業者のタクシーなどを利用してもっと便利に。それを市が連携することはできないか。
- ・自動運転バスをテスト走行しているが、不具合があるようだが。
- ・鶴里などは公共交通が不便。デマンドタクシーはうまくいくのか。
- ・病院へのルートを増やしてほしい。
- ・慢性疾患を持っているため、定期的な診察があるので出張診療を行ってほしい。
- ・市民バスに一人も乗っていない時を見ることがもある。
- ・車が運転できるうちはいいが、今後のことを考えると問題があると思う。
- ・バスの本数が少ない。行っても帰ってくる時間帯に無い。
- ・(市民バス) 町内(曾木町)でも乗ったことがない人が多いと思う。独居の人が使うだけだと思う。
- ・高齢者が増える中でも不安である。

新病院が開院する中で、これからのこと(行って帰る時間帯)をよく考えてほしい。

〈のってこタクシーについて〉

- ・料金について補助金はあるのか。
- ・一番困っているのは歩くことのできない人だと思うが、そこをどう考えているのか。
- ・運転手の確保はどのようになっているのか。
- ・買い物に行っても帰宅する時間にみんな困っていると思う。中間の時間帯にも本数を考えてほしい。
- ・使いやすくするためにも我々が声を上げることが必要では。
- ・バス停までしか行けないので、料金をプラスすることで自宅まで行くことができないのか。
- ・家の近くまで来てもらえないか。
- ・現在の利用状況は。

- ・ A I デマンドは利用されているのか。
- ・ 高齢者は A I デマンドの利用方法が分からないので、誰でも利用できるようにしてほしい。
- ・ 自動運転バスは病院まで行くのか。泉地区よりも交通の少ない曾木こそ必要ではないか。
- ・ 曾木地区は学生（子ども）の交通手段が限られているので、ぜひ増やしてほしい。
- ・ 曾木・鶴里など、交通困難な地域に目を向けてほしい。
- ・ 資料の文字が小さすぎる。議員の方々は高齢者へ伝えるためのやる気が感じられない。
- ・ 交通網を土岐・多治見・瑞浪など、広い地域で協議や会を作ってみてはどうか。

◆議員定数について

- ・ 人口、財政で削減は反対。
- ・ 議員の判断で考えればよい。
- ・ 土岐市は土岐市で考えればよい。
- ・ 議員の定数によるメリット、デメリットは。
- ・ 削減した場合、議員の報酬でどのくらい財政にプラスになるのか。
- ・ 議員の報酬が上がればやりがいがあるのか。多治見市は高いのでやりがいがあるかも。
- ・ 人口の多いところは女性議員も多い。
- ・ 人口が 55,000 人を切ったら定数について議論することになっているが、定数が削減されると曾木のような人口が少ない地区は不利になるのではないか。
- ・ 議員の給料が少なすぎる。
- ・ 議員の給料を上げないと良い人材が出てこない。
- ・ これからの時代新しいことをやってほしいから、若い人にも立候補してほしい。
- ・ 削減するにしても少数の意見が聞ける体制を整えてほしい。
- ・ 個人的には削減しても良いと思うが、一生懸命やっている姿が見えればこのままで良いと思う。
- ・ 現状維持で良い。
- ・ 現状維持か削減かの話をどのように話し合っているのか。
- ・ 選挙で定数に到達しなかった場合は定数はどのようになるのか。
- ・ 市民から定数が多いという意見があるのか。私たちも何人が良いのかということが分からない。
- ・ いまバランス的に変わっていないのなら、小選挙区制にしてみたらどうか。
- ・ 定数を減らすことのメリットは何があるのか。
- ・ メリットが無いなら、変えることが必要か。
- ・ 数の適正数は分からないが、やる気のない人は要らない。やる気があれば多くても良い。
- ・ 定数と歳費を減らして、市民の得になるのか。
- ・ 曾木に年間どれくらい訪れていますか。
- ・ 土岐市の議員は特定地域だけでなく市全体を見てもらわないといけないが、現状では地

域の結び付きが強くて定数を減らされては困る。

◆その他（テーマ外）

- ・空き家が増えているので、定住者を増やす取り組みは。
- ・パートで雇っているシングルマザーが、周辺自治体の方が補助金・助成金が多いので外へ移ってしまう。
- ・ふるさと納税の使い道は。どのくらいあったのか。